

世界的なトランペット奏者

ラインホルト・フリードリッヒ

Reinhold Friedrich

と楽しい仲間たち

～前衛書道家

竹澤丹一記念資料館建設のための

チャリティー・コンサート～



アントニオ・ヴィヴァルディ
二本のトランペットの為の協奏曲ハ長調

アレッサンドロ・スカラルッティ
ヴァイオリン、オーボエ、フルートとピアノの四重奏

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
ピアノ4手連弾ソナタ 二長調 KV381

カール・ヘーネ
トランペットとピアノによるスラヴ幻想曲

ヨハネス・ブラームス
ピアノ4手連弾 ハンガリー舞曲 1番から5番

フェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディ
オルガンソナタ イ長調 Op. 65 3番

ヨハン・セバスティアン・バッハ
オーボエ、ヴァイオリンとオルガン伴奏による
コラール『主よ人の望みの喜びよ』

トランペット：ラインホルト・フリードリッヒ
小野本 明弘

オーボエ：柴 滋

ヴァイオリン：高旗 健次

フルート：熊谷 美保

ピアノ、オルガン：竹沢 絵里子

ピアノ：生塩 公光子

トランペット、オーボエ、ヴァイオリン、フルートとピアノ伴奏による
ブランデンブルク協奏曲第2番

2016

5月3日

16時開演

セシリアホール

(エリザベト音楽大学内)

大人 2,500円 学生 1,000円

お問い合わせ：竹澤雄三
080-3870-7922
yuso_t@mtb.biglobe.ne.jp

チケット取り扱い
広島アーツ楽器
082-227-6601

株式会社 木楽
安佐南区伴中央二丁目3番37号
082-848-0215



広島市中区職町4-15

※ 未就学児のご入場はご遠慮ください

前衛書道家 竹澤丹一記念資料館建設のためのチャリティー・コンサート



(趣旨)

竹澤丹一(1907~1999)は、戦後、上田桑鳩を中心とした書道における日本の前衛運動に参加しました。広島に前衛書道を導入し、この分野で活躍するとともに広島大学で後進の指導に携わって多くの人材を輩出するなど、広島美術史にその足跡を残しています。

来年、生誕110年を迎える竹澤丹一の業績を顕彰し、作品等の保存・展示ができる記念館を丹一の故郷に建設すべく、今、計画し準備をすすめています。

みなさまのご協力をお願いします。

竹澤丹一記念資料館設立実行委員会



トランペット：ラインホルト・フリードリッヒ
(Trumpet : Reinhold Friedrich)

7歳よりトランペットを始める。エドワード・タールやビエール・ティボーに学んだ。1981年ドイツ音楽コンクールや1986年ミュンヘン国際コンクールなどで優勝した。1983年からフランクフルト放送交響楽団の首席奏者を務めた。バロック・トランペットやキーン・トランペットを用いたの古典レパートリーの演奏から、ペリオやツンマーマンなどによる現代曲まで、そのレパートリーや演奏スタイルは非常に幅広い。ソリストとしての演奏の他、ルツェルン視察管弦楽団の首席奏者としても活躍している。世界各地でマスター・クラスを行う他、カールスルーエ音楽大学で教授を務め、数多くの世界的奏者を輩出している。



ピアノ、オルガン：竹沢 絵里子
(Piano, Organ : Eriko TAKEZAWA)

広島生まれ、90年イタリア・セニガリア国際音楽コンクールでディプロマ賞、94年イタリア・オストゥニ国際ピアノ・コンクール1位を受賞、95年ドイツ国家演奏家資格試験に最優秀の成績を取る。97年イタリア・ローマ国際音楽コンクール連弾部門で1位、98年イタリア・コルテミア国際ピアノ・コンクール連弾部門で1位、94年から、ドイツ国立カールスルーエ音楽大学のコレペテホール(伴奏講師)に就任。



ヴァイオリン：高旗 健次
(Violin : Kenji TAKAHATA)

広島大学卒業後、同大学大学院博士課程前期修了。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院芸術家養成課程修了後、同大学大学院国家演奏家試験課程ソリスト科に進学、ドイツ国家演奏家資格を取得。第31回北九州芸術祭に出演。文科省長期在外派遣研究員(ドイツ)1年間。広島大学大学院教育学研究科海外派遣研修員(ドイツ)、ドイツ・ノーダーン州立歌劇場オーケストラヴァイオリン奏者、奥根人学助教授(教育学部音楽教育講座)を経て現在、広島大学大学院准教授(教育学研究科音楽文化教育学講座)。市原利彦、故山中千香子、N.エブリッヒの各氏に師事。室内楽をW.J.ヤーン氏に師事。



ピアノ：生塩 公光子
(Piano : Kumiko USHIO)

国立音楽大学を卒業後、薄独、ドイツ国立カールスルーエ音楽大学においてディプロマを取得、その後同大学芸術家養成課程修了。ピアノソロ・デュオリサイタルを行う他、声楽・器楽・合唱とのアンサンブルなど、幅広く活動している。土屋照子、小島憲子、P.アイヒャー、故 W.グスタフの各氏に師事。現在、比治山大学短期大学部非常勤講師。



フルート：熊谷 美保
(Flute : Miho KUMAGAI)

エリザベ音楽大学卒業、同大学大学院修了。広島国際文化財団中村音楽奨学金を得てドイツ国立デュッセルドルフ・ロベルト・シューマン音楽大学に留学。最高得点で卒業、ディプロマ取得。同大学院を最優秀で修了し、ドイツ国家演奏家資格(Konzertexamen)を取得。シュモルトツピッケンバッハコンクール室内楽部門第1位(木管五重奏)、ソロ部門奨励賞受賞。ソリストとして、デュッセルドルフ新室内管弦楽団等と協演。ドイツ・ケルンオペラ劇場にて研鑽後、オーストリア・チロル交響楽団インストラクターのフルート・ピッコロ奏者として在籍。

2014年広島交響楽団契約司員、「アフィニス夏の音楽祭山形」参加、ベルギーでの室内楽演奏会等、国内外で演奏活動を行う。現在エリザベ音楽大学非常勤講師。



トランペット：小野本 明弘
(Trumpet : Akihiro ONOMOTO)

1969年広島市出身。広島音楽高校、洗足学園大学音楽学部卒業後、シエナ・ウィンド・オーケストラ、新里日本交響楽団アシスタント首席奏者を経て、現在九州交響楽団トランペット奏者。第13回日本管打楽器コンクール入選。ソロCD「オーケストラトランペット吹きの休日」を発表。文化庁特別派遣研修員としてスイスに留学。エリザベ音楽大学非常勤講師。トランペットを山城宏樹、富田保二、津堅直弘、クロード・リッパースの各氏に師事した。日本トランペット協会会員。



オーボエ：柴 滋
(Oboe : Shigeru SHIBA)

東京杉並出身。国立音楽大学にて学び、故 坂逸郎氏、故 丸山盛三氏に師事する。1984年、広島交響楽団に入団。1995-96年には一時休団しショットカナルにて、デイトヘルム・ヨナス氏に師事する。1996年復帰し現在に至る。日本オーボエ協会地域担当理事。